



2019年5月10日

各 位

会社名 株式会社 京 三 製 作 所
 代表社名 代表取締役 社長執行役員 戸子台 努
 (コード番号 6742 東証第一部)
 問合せ先 経理部長 吉田 伸之
 (TEL. 045-503-8106)

2019年3月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2019年1月25日に公表いたしました通期業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	71,000	3,700	4,000	2,600	円 銭 41.46
実績値 (B)	69,305	3,229	3,468	2,305	36.75
増減額 (B-A)	△1,694	△470	△531	△294	—
増減率 (%)	△2.4	△12.7	△13.3	△11.3	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	73,905	5,071	5,334	3,692	58.87

2. 2019年3月期通期個別業績予想値と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	63,000	3,500	2,500	円 銭 39.84
実績値 (B)	61,469	2,456	1,924	30.67
増減額 (B-A)	△1,530	△1,043	△575	—
増減率 (%)	△2.4	△29.8	△23.0	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	67,290	4,553	3,293	52.48

3. 差異の理由

(1) 個別業績

売上につきましては、客先工程の変更により一部大型案件が翌期以降に繰延べになったことなどにより前回発表予想を下回りました。利益面につきましては、売上の減少に加えて、例年以上の期末集中の環境の下、納期対応のための追加費用が発生したことにより生産コストが上昇し、各利益ともに前回発表予想を下回りました。

(2) 連結業績

個別業績同様、売上の減少および生産コストの上昇により、売上、各利益ともに前回発表予想を下回りました。なお、納期対応のための追加費用のなかに連結子会社の請負部分が多く含まれており、連結子会社で利益が増加したため、連結業績においては利益の減少幅が圧縮されております。

以上